

保護者等向け児童発達支援評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 23日

事業所名 けいあいフレンズ
(回答数 17件)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	2	0	0	・活動の様子や子どもの人数等が分からないので…
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	0	0	0	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	0	0	0	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17	0	0	0	
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	17	0	0	0	・いつもお話を聞いてもらい、アドバイスもいただいて助かっています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14	0	0	3	・定期的に園とけいあいフレンズさんと話し合いをして、支援の見直しをしていただいているので安心しています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17	0	0	0	・来年、年長さんになるのでトイレをより頑張りたいので協力していただきたいです。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	0	0	1	・毎日公園へ行ったり、いろんな活動を体験させていただいて、本人にもいい刺激になっています。 ・パズルや点つなぎ等、できそうな活動にさせていただいています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1	4	7	・あるかと思いますが、今はコロナで難しいでしょうか。 ・週3日こども園に通っていて、園生活も楽しんでいます。 ・コロナもあり難しいのかなと考えています。
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	2			・入所する時に説明していただきました。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	16			1	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	4	4	3	6	

保護者への説明等	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	17	0	0	0	・食べなくなった、元気がないなどの場面ごとにいろんな相談に乗っていただいています。 ・連絡帳を通じて一日何があったのか報告いただいています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	3	1	1	・面談の場をもうけたことはない
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	9	5	1	2	・準備しているようだが、今現在としてはない。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16	0	0	1	・今後のお話のことも親身になって聞いていただき、とても助かりました。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1	0	1	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12	2	0	3	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	16	0	0	1	
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9	3	0	5	・災害以外の訓練については先生方でされているのでしょうか。コロナについての対策も引き続きお願いしたいと思います。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	1	0	8	
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	17	0	0	0	・毎週いつも笑顔で通っていて、本人が楽しみに通っていることがよく分かります。 ・とても喜んでます！ ・電車に乗って出かけたり、リンゴ狩り等、体験させていただいて楽しそうにしています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	16	1	0	0	・発達に合わせたレベルの活動にいただいています。本人もできることが前より増えてきました。 ・保育士さんのマンツーマンの関わりには満足しているが、他事業所と比較し専門職種が少ない。

事業所職員向け児童発達支援自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 23日

事業所名 けいあいフレンズ

(回答数 7名)

	チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	0	・最低限活動出来るスペースは確保されていると思う。個別の特性や活動の状態に合わせ、仕切り等取り入れ空間分離したり、屋外活動も取り入れ、気分転換をはかり、年齢や能力に配慮していると思う。活動の場を広げている。
	② 職員の配置数は適切であるか	6	1	0	・個別で関わることができる人員が配置されている。 ・基準の人数は確保しているが、個別支援に充足したい場合、日によっては職員が不足している場面もあると思う。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	0	0	・部屋は複雑な構造でなくバリアフリー化しており、扉の開閉でワンフロアにもなり、上部に施錠でき安全に配慮している。 ・時間割や活動プログラムは写真や絵カードを掲示することを利用児に伝達し当日活動がスムーズに出来るよう配慮されていると思う。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	0	0	・新型コロナ感染予防の為使用した玩具や遊具のこまめな消毒、手指の手洗い、建具や主に触れる場所の消毒に努めている。プレイルームはカーベットが仕切りになっており、汚染時取りはずし洗浄出来るよう工夫されている(一部)(拭き掃除できた方がよい)。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	5	1	・1人1人はそれぞれ考えていると思うが、職員全体で集まり、周知徹底がなかなか難しく課題だと思う。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	1	・事業所の会報等定期的に保護者へお渡ししており、保護者からの意見について職員会議等で検討しながら改善していくようにしていきたい。日頃より保護者の声に常に耳を傾けられる姿勢をもっていきたい。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	1	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	1	・第三者委員、民生委員の方々等現場を見て頂いている。評価して頂き、改善出来るところはしていきたい。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2	0	・研修時間を確保するのが難しい。 ・入職して2か月程度ですが、研修会に参加させて頂いた。他施設、事業所の様子も聞くことが出来視野も広げることが出来、今後も1人でも多くの職員が参加できるように早めに計画を立てて準備していければと思った。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	3	0	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	2	・統一したアセスメントツールがあり、全員が把握、共通認識を持って支援を行えると思う。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	1	・支援会議を行い、支援内容について職員が共通の認識を持って支援を行っていく必要がある。 ・他事業所へ(児童が利用している)助言を求めたり、情報共有して支援していくことが大切だと思う。

適切な支援の提供	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	2	0	・支援会議後、計画内容を職員全員が把握し、意見交換し共通認識を持って支援を行っている。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2	2	・チームで行える時間がない。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	1	・利用児の状況、特性や年齢に合わせて活動内容については、リーダー中心に担当職員が工夫して対応している。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5	1	1	・朝の会では、指先トレーニングや絵本の読み聞かせ等、個別・集団活動を組み合わせながら特性・能力も考慮し計画を作成している。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2	1	・支援計画の確認は、支援開始前打ち合わせし、役割分担しホワイトボードに記入。自分の役割を確認し、支援にあたっている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4	1	・職員の勤務体制も違う為、職員によって理解のばらつきがないように連絡ノートの活用をし、支援の実践・振り返りをしている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2	1	・毎日の記録が大切である。 ・職員間の情報共有をはかる為、支援に関して記録を残すことは重要。アセスメント・評価し、今後のプランに役立てられるとよいが、全職員が出来ているわけではなく、皆で周知していく必要があると思う。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	1		
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	1	・児童発達管理責任者の方を中心に担当職員で参加している。
		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	1	・行政機関職員(保健センター・障害福祉課等関係機関)と定期的に会議は必要だと思う。
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	1	・利用しているすべての子どもに対して、医療・教育・行政機関等、情報交換できる関係機関と連携をとることが必要と考える。	
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5	1	1	・必要に応じて保護者や相談員と検討し主治医や協力医療機関との連携をとるようにしていきたい。	
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	2	・必要に応じて関係機関全体で児童の情報提供の為の書類を作成、移行支援に必要な書類を検討し提出していく必要がある。	
㉖		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	2	・学校や関係機関全体で、情報交換を行い、助言を受けたりオンラインでの会議などに参加した。	
㉗		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	2	・保護者が参加しない会議を設けることで、ご家庭の様子も具体的に情報として得ることが出来、保護者との関わり方について支援すべき大切な点があった。	
㉘		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	2	・現在、新型コロナウイルス感染予防の為、交流の機会がないが、保育所の先生方が見学に来て下さった。	
㉙		(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	0	2		
㉚		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	1	・連絡帳や電話などで児童の状況やいつもと変化があった場合、具体的に丁寧にお伝えするようにしている。送迎で保護者とお会い出来る場合は直接お話すことで、家庭内で抱えている不安や分からない事など知ることが出来、解決への支援が行える。 ・保護者からの問い合わせについて、不明だったりあいまいな点については児発管に確認、または児発管より丁寧に説明を行い質問等には出来るだけ早く対応して理解	

					してもらい安心してもらえるよう支援していくことが大切だと思う。	
	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	1	2	
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	1	
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	0	2	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	1	・保護者からの心配事や悩みに対する相談は早い段階で適切に応じられるよう児発管と連携とりながら支援していくことが大切だと思う。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	1	・私自身が入職して間もないのと新型コロナ感染予防の為父母の会等活動が制限されているのか様子が分かりかねるが、保護者同士の連携は親御さんにとって励みになると思うので、これから支援していきたいと思う。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	1	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	1	・連絡ノートに会報等や活動の様子を写真に撮り一緒にお渡しし、情報を発信している。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	1	・個人情報に関わる内容については、関係者以外の人に答えないし、細心の注意を払って対応している。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	1	・一人ひとりの障害特性(症状・特徴)を知る。直接的・具体的・簡潔に「伝え方」の配慮をしていくことが重要。
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	2	・新型コロナ感染が収束したら、児童の個別性に応じて近隣施設へ訪問交流も良い経験になると思う。
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0	1
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	1	
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	0	1	
④④		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	1	・食物アレルギーのある児童については、主治医の意見書に基づき指示に従っている。
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	1	・一部の職員のみになっている。 ・ヒヤリハットの事例が発生した時、報告書の記入は重要。危険予知能力が個々に違う上、基準が明確化しておらず、インシデントが起きても報告されないまま終わってしまう場合もある。個人が些細と感じることで報告を詳細にすることで、インシデントを見出し、職員1人1人の危険予知能力の向上につながり事故を未然に防げる。大切な命をお預かりしている強い自覚を1人1人がしっかりとっていくことが重要と考える。
④⑥		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	2	
		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかに				

④	について、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	2	2	
---	--	---	---	---	--